

# 世界の道と観光地

〔写真と文：秋山 秀一 旅行作家、元東京成徳大学教授〕



▲ ゴッホが描いた跳ね橋が復元されたヴァン・ゴッホ橋。そばにゴッホの描く「アルルの跳ね橋」の絵が… (フランス、アルル)

印象派の画家ゴッホが描いた絵のモデルになった跳ね橋は、フランス南部プロヴァンス地方の中心都市、アルルにある。町の中心部から3キロほど南に行くと、アルルとポン・ド・ブーとを結ぶ運河に、あの絵に描かれているのと同じ跳ね橋が架かっている。そのそばには、ゴッホの跳ね橋の絵が描かれた案内パネルが展示してある。

しかし、この跳ね橋は、ゴッホが描いた跳ね橋そのものではなく、復元されたもの。橋の架かっている位置も、もともとあった場所からは少し離れた所に造られている。

それでも、この跳ね橋は観光客に人気の場所。観光客を乗せた大型の観光バスが、ここには頻繁にやってくる。

南仏プロヴァンス地方を旅して、マルセイユを經由して南からアルルへやってくると、この跳ね橋を見てからアルルの町へ向かうことになる。ARLESと書かれた市境を示す白い道路標識のすぐ後方に、今は使われていない鉄道の線路があり、それを横切ると、その先に運河に架かる跳ね橋が見えてくる。道路と、鉄道の線路と、運河。それを、ここでは一緒に見ることができる。



▲ 市境を示す標識。南からアルルへ入っていく。今、物流の中心は道路に… (フランス、アルル)



▲ 街角にゴッホの絵が…



▲ ゴッホが「夜のカフェテラス」を描いたカフェ

昔、物流の中心は水運で、荷物を乗せた船が、この運河を頻繁に行き交った。それが、その後、鉄道輸送に変わり、さらに現在では道路を走るトラック輸送が物流の中心となった。現在でも線路は残っているが、ここには列車は走っていない。この運河も、今では物流より「観光」

目的にと、その役割も変わってしまった。

アルルの街の中心、フォーロム広場にも、ゴッホの描く「夜のカフェテラス」のモデルになった、黄色い色のカフェがある。そこは今も営業中で、観光客にも人気の店となっている。



▲ プチット・フランスの伝統的な家並みの残る道を歩く（フランス、ストラスブール）



▲ パリ市内のセーヌ川に架かる最古の橋・ポンヌフ。歴史的な価値のあるものに詳しい説明板が…



▲ 港に面した広場に碇。観光客の目印に（フランス、オンフルール）



▲ 通りに面した欄干のデザインは建物ごとに違っている（フランス、パリ）

フランス北部の港町、オンフルール。画家モネに影響を与えたウジェーヌ・ブーダンの名前のついた通り、東部のストラスブールの伝統的な家並みの残る道、どこも観光客に人気の道となっている。首都パリ市内のセーヌ

川に架かる最古の橋・ポンヌフ。パリでは、歴史的に価値のある所には、詳しい説明板が立っている。また、通りに面した建物の欄干のデザインは、建物ごとに違っている。



▲ 建物の壁に矢印で標識が…  
(イタリア、ベネチア)



▲ 両側に貴金属などの店が並びアルト橋を歩いて渡る  
(イタリア、ベネチア)



▲ 海岸通りに並ぶオープンカフェは、観光客に人気 (クロアチア、スプリット)

チェコ、プラハの黄金の小路も、観光客に人気の道である。音楽の都、オーストリア、ウィーンでは、舗道の敷石にチャイコフスキーなど作曲家の名が…。

ポルトガル、リスボン。坂の町を走る観光客に人気の歴史あるケーブルカー。地元の人には乗らずに、脇の道を歩く。1837年創業の、行列のできる観光客に人気の店の前には創業年が敷石に…。



▲ 坂の町リスボンを走る、観光客に人気の歴史あるケーブルカー、グロリア線。地元の人はその道の歩く



▲ 伝統的な家並みの続く通り（ベルギー、ブルージュ）



▲ 1837年創業の、行列のできる人気店の前の敷石に創業年が…（ポルトガル、リスボン）



▲ 舗道の敷石にチャイコフスキーなど作曲家の名が…（音楽の都オーストリア、ウィーン）



▲ 観光客で賑わう、黄金小路（チェコ、プラハ）



▲ 観光客に人気の島内を行く電動カート



▲ 中国、コロンス島内の道路標識



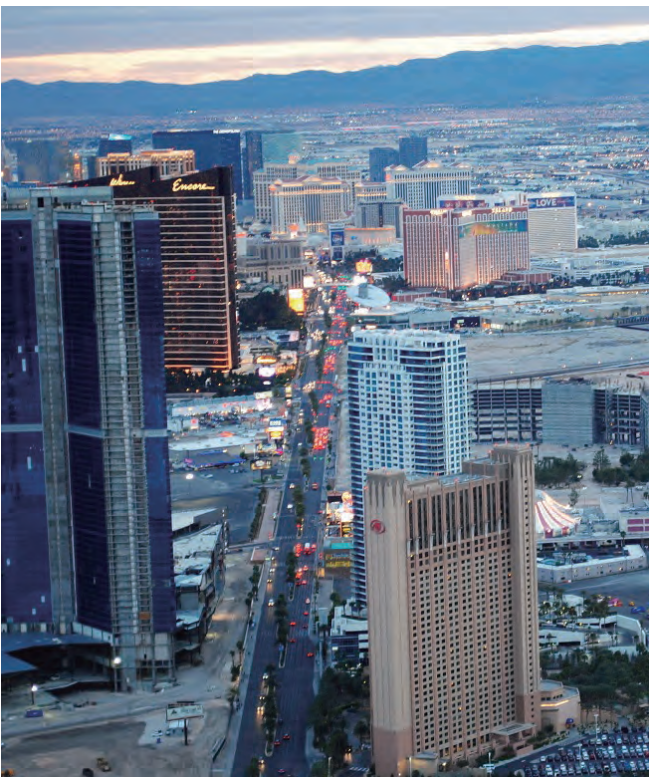
▲ コロンス島内の海岸に沿った並木道を散歩する観光客

中国福建省、アモイ最大の観光スポットが、アモイ島の南西に浮かぶ、面積1.8km<sup>2</sup>の島、コロンス島である。コロンス島は、温暖な気候に、一年中花が咲く、風光明媚な「海上の楽園」とも讃えられる島で、早くから外国

にも知られた中国有数のリゾート地。コロンス島内には、自動車は走っていない。観光客向けの電動カーに乗って、海岸に沿った道をゆっくりと進む。「音楽の島」コロンス島には、ト音記号の柵がある。



▲ 南北に走るラスベガス大通り（ストリップ）の両側には、テーマパークのようなホテルが建ち並ぶ



▲ ラスベガス大通り（ストリップ）を北の方向から見る



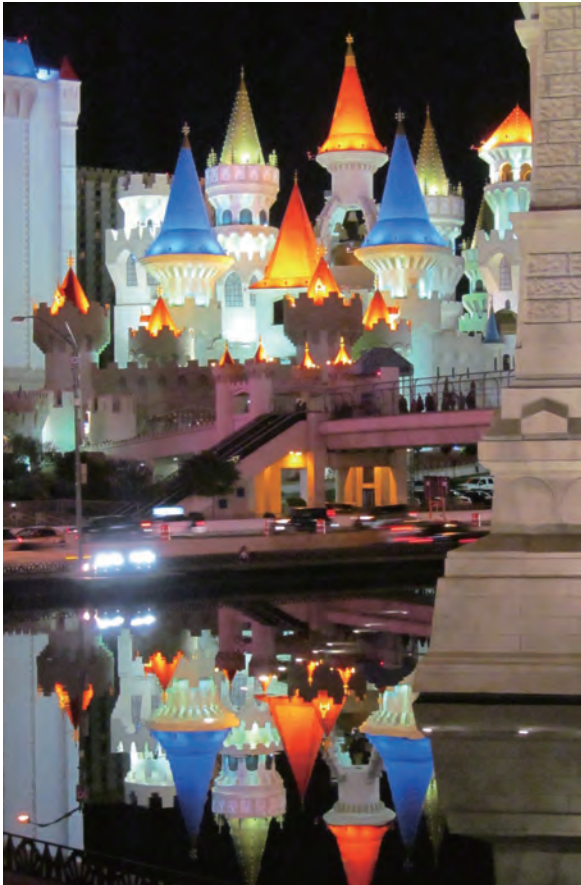
▲ ダウンタウンの夜のネオン



▲ ラスベガスのカジノや繁栄は、ここから始まった。フラミンゴのネオン

アメリカ、ラスベガス。南北に走るラスベガス大通り（ストリップ）の両側には、テーマパークのようなホテルが建ち並ぶ。パリ・ラスベガスにはエッフェル塔、凱旋門、オペラ座があり、ニューヨーク・ニューヨークには自由の

女神や摩天楼も建っている。一段と華やかになる、夜のラスベガス大通り（ストリップ）。ラスベガスのカジノや繁栄は、フラミンゴから始まった。ネオンサインの華やかな夜のダウンタウンは観光客で大賑わいだ。



▲ 大通りに面して、テーマパークのようなホテルが続く。夜になると、一段と華やかに…



▲ エッフェル塔がラスベガスに… パリス・ラスベガス



▲ ラスベガス大通り（ストリップ）に面して建つ、夜のニューヨーク・ニューヨーク



▲ 一段と華やかになる夜のメインストリート、ラスベガス大通り（ストリップ）





▲ アメリカ西部の小さな街に、「ルート 66」関連グッズを売る店が…



▲ 路上にも、ルート 66 と記されている



▲ 様々な広告塔に囲まれたニューヨークの中心、タイムズスクエア



▲ アメリカ、ニューヨークの道路標識

アメリカ西部の小さな街に、「ルート 66」関連グッズを売る店があり、路上にも、ルート 66 と記されている。アメリカの大都会ニューヨーク。様々な広告塔に囲まれたニューヨークの中心は、タイムズスクエア。

ここを起点に、碁盤の目のような通りを、道路標識を見ながら歩く。ニューヨーク、ローマ、トレド…、道路標識も、まちそれぞれである。



▲ マルシェ・オー・ポワソン広場に遊覧船への案内表示がある  
(フランス、ストラスブール)



▲ 観光名所の行先案内標識 (イタリア、ローマ)



▲ 画家ウジェーヌ・ブーダンの名前の通り、美術館もある  
(フランス、オンフルール)



▲ 観光案内 標識 (イタリア、ローマ)



▲ マンホールにはベルリンの主な観光名所が…  
(ドイツ、ベルリン)